



管弦楽:伊豆フィルハーモニー管弦楽団

Izu Philharmonic Orchestra



平成5年に産声をあげた伊豆フィルは今年で結成21年を迎えるアマチュアオーケストラである。

活動は年2回の定期演奏会の他、小編成のわくわくコンサート、地域の依頼演奏等、伊豆唯一のオーケストラとして地域に密着した活動を心がけている。10周年記念オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」、15周年記念演奏会ヴェルディ「レクイエム」伊東・三島公演。平成24年伊豆の国市狩野川クラシックコンサート・ベートーヴェン『第九』、平成25年度定期演奏会では伊東市少年少女合唱団や伊東市出身のピアニストとラフマニノフピアノ協奏曲第2番を共演等、地域を題材にした作品に取り組む事、地元の演奏団体との共演を実現する事等、伊豆の国市第九コンサート同様伊豆フィルの新境地を開くことができた。団員は約50名。伊豆半島はじめ、県内外の広範囲から集まり、伊東市内で練習に励んでおり伊豆唯一のオーケストラとして地域に密着した活動を心がけている。



指揮:佐々木 新平

Shimpei Sasaki, Conductor

秋田県生まれ。東京学芸大学教育学部芸術文化課程音楽専攻を経て、桐朋学園大学にて指揮を学ぶ。

2010年より2年間東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員を務め、飯守泰次郎、矢崎彦太郎両氏をはじめ多くの指揮者のもとで研鑽を積む。2012年ヨルマ・パヌラ氏による指揮国際マスタークラス

に参加。ファイナルコンサートで北オランダ交響楽団を指揮する。2013年よりミュンヘンにも居を構えバイエルン放送響などで研鑽を積んでいる。これまでに東京シティ・フィル、東京混声合唱団、東京吹奏楽団、シエナ・ウィンドオーケストラ他多くのオーケストラ、吹奏楽団、合唱団を指揮。指揮を秋山和慶、小泉ひろし、曾我大介、ヨルマ・パヌラ、音楽学を久保田慶一、遠藤徹の各氏に師事。

ヴァイオリン:松村 宏樹

Hiroki Matsumura, Violin

静岡県下田市出身。3歳よりヴァイオリンをはじめ。

これまでに、田坂修、外岡協子、澤和樹、藤原浜雄の各氏にヴァイオリンを師事。室内楽を、藤原浜尾、上田晴子、銅銀久弥、岩崎光、堀了介の各氏に師事。東京音楽大学を卒業後、桐朋学園大学院大学修士課程に進みヴァイオリンの研鑽を積み、2013年3月に同大学院を修了。

これまでに、ポルトガルで行われたViana do Castelo Music Festival 2010、2011年度霧島国際音楽祭に参加。2004年度静岡県学生音楽コンクールにて金賞及び室内楽協会会長賞を受賞。2011年度TIAAコンクール室内楽部門にて審査員特別賞を受賞。現在、フリーのヴァイオリニストとして、オーケストラ奏者、ライブサポート、レコーディングなど、都内を中心に幅広く音楽活動を行っている。



トヨタコミュニティコンサート in Shimoda 伊豆フィル 第37回定期 下田公演

今回のコンサートは、今年2月に開催された冬季オリンピックの開催国、ロシアを代表する作曲家チャイコフスキーの魅力的な3曲を皆さんにお聴きいただきます。

チャイコフスキー:「くるみ割り人形」より 行進曲/あし笛の踊り/花のワルツ

チャイコフスキーの音楽は、私たちの耳に親しみやすいロシア民謡やロシア風な情緒を巧みに取り入れて作られています。なかでも、最も優れそして美しい旋律は、今回演奏する最初の曲「くるみ割り人形」や「白鳥の湖」「眠れる森の美女」などのバレエ音楽の中にあります。今回はこの「くるみ割り人形」の音楽の中から個性的で愛らしい3つの曲(行進曲、あし笛の踊り、花のワルツ)を選んで演奏いたします。

チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 1楽章/2楽章/3楽章

2曲目に演奏しますヴァイオリン協奏曲は、ベートーヴェン、メンデルスゾーン、ブラームスの曲と並んで世界の4大ヴァイオリン協奏曲に数えられる名曲です。4年に一度行われるチャイコフスキー国際コンクール(次回は2015年)で日本人のヴァイオリニストが優勝したときなど、この協奏曲を演奏する映像が繰り返しニュースで取り上げられていたことをご記憶の方もいると思います。ロシア人的な民族感情が色濃くでていて大変印象に残る曲です。今回は下田市出身の松村宏樹さんのヴァイオリン独奏でお聴きいただきます。

チャイコフスキー:交響曲第4番 1楽章/2楽章/3楽章/4楽章

最後に演奏するのは交響曲第4番です。チャイコフスキーの交響曲で一番知られているのは、なんとと言っても「悲愴」という副題のついた交響曲第6番なのですが、伊豆フィルで数回前の演奏会で取り上げた交響曲第5番と同様に、この交響曲第4番も世界中のオーケストラで演奏される回数が大変多い曲です。この交響曲はヴァイオリン協奏曲とほぼ同じ時期に相次いで作曲されました。当時ようやく金銭的な心配をすることなく作曲に専念できるようになったチャイコフスキーがイタリアを訪れ、太陽の光り輝くサンレモで完成させたこの曲は、ロシア的な叙情が明るい光に照らされて発散していくような爽快感を感じる魅力的な曲です。

♪ぜひ楽しみに聴きにいらして下さい♪

団員募集

一緒に音楽を作ってください
音楽の大好きな方を募集しています。
ぜひ見学にいらしてください。

- 練習:日曜日午後(月2~3回)
- 会場:伊東市朝日小学校、宇佐美コミセン
はばたき、ひぐらし会館 他

お問い合わせ

0557-32-0328(板垣)/090-9175-7498(島田)

伊豆フィルホームページ www.izu-phil.org/